



岡山大学自然生命科学研究支援センター
動物資源部門鹿田施設
Newsletter

2017
Jul. 31

岡山市北区鹿田町 2-5-1 TEL 086-235-7445 FAX 086-235-7433 e-mail: animal@md.okayama-u.ac.jp
ホームページ <http://www.cc.okayama-u.ac.jp/~animal/>

 **4階、5階マウス区域に遠心機を整備しました。**

利用者の皆様からの遠心機を設置してほしいとのご要望を受け、5階マウス実験室(1)、4階マウス実験室(2)に1台ずつ冷却遠心機 KUBOTA2800 (シングロータ)を整備しました。15ml,50ml コニカルチューブが使用できます。利用料金は特に設定しておりません。ぜひご活用ください。

他の利用者と使用所間が重複しないよう、使用される際は必ず事前に Web 予約を行ってください。また、お手数ですが使用の際には備え付けの使用簿に記帳をお願いいたします。

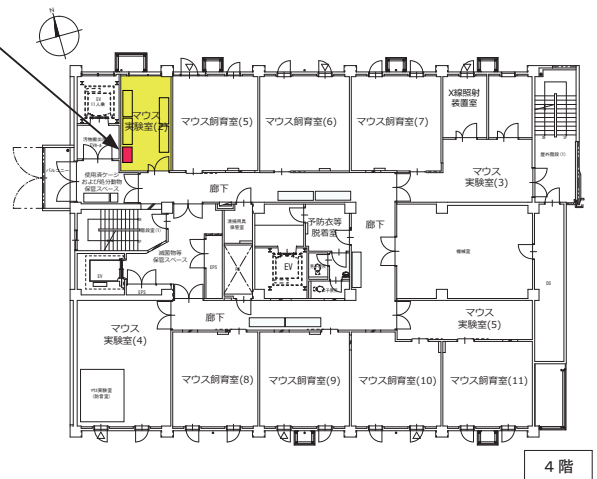
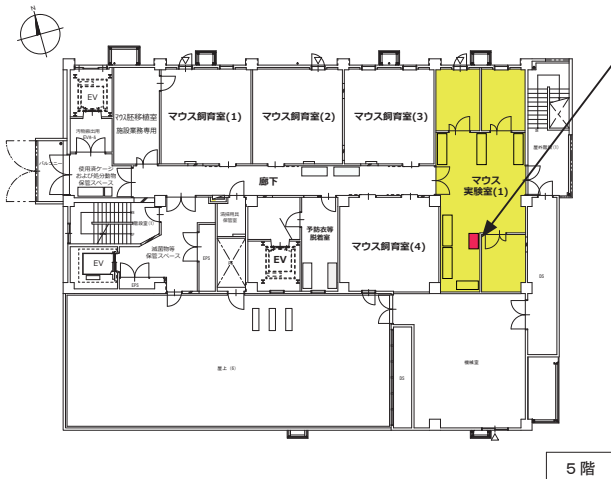


<主な仕様>

最高回転数	4,000rpm
最大遠心力	2,610 × g
最大処理量	360ml
温度設定・表示	デジタル表示 -9℃～40℃ 1℃ステップ設定・表示 プレクーリング付

※ 初めてお使いになられる方は、施設職員にお声掛け頂くか、備え付けの簡易マニュアルを熟読してからご使用頂きますようよろしく
お願い申し上げます。

各階は設置場所はこちら



マウス / ラット 実技講習会を開催しました。

動物資源部門では、学内のこれから動物実験を始める未経験者の方、動物の保定などに不安のある初心者の方、あるいは投与・採血などの手技を習得したい方を対象としたマウス / ラット実技講習会を開催いたしました。受講者各自の習熟度別に入門クラス（動物を触ったことのない方が保定できるようになることを目標とする）、初心者クラスとに分け、動物資源部門職員が講師となってマンツーマンの指導を行ないました。これまでに1月、3月、6月に計14回の講習を行い、100名を超えるご参加をいただきました。

また今回は特別に日本クレア株式会社様のご協力により、「実験動物用翼付採血針」を使用した尾静脈採血コースを実施しました。

本講習は内容を精査しながら今後も実施していく予定ですので、ぜひお気軽にご参加ください。実施日程・内容は全学メール等でお知らせいたします。

<講師によるデモの様子>



○講習内容（6月実施分）

入門クラス：動物の取り扱い方、馴化、保定

安楽死方法（頸椎脱臼法）

初心者クラス：動物の取り扱い方、馴化、保定、

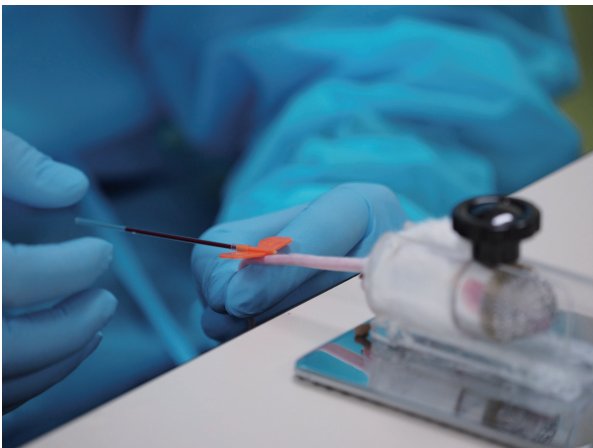
投与（腹腔内、尾静脈、経口）

採血（マウス＝心採血・後大静脈採血

ラット＝後大静脈採血）

尾静脈採血：「実験動物用翼付採血針」を用いたマウス尾静脈採血

<翼付採血針による尾静脈採血手技>



<マンツーマンの指導体制>



○受講者の感想（アンケートより抜粋）

- とても丁寧に教えていただいて、わかりやすかったです。
- 直接丁寧に手技を見て下さり指導もしていただけで大変勉強になりました。
- 尾静脈投与に失敗続きだったのですが、どういう状態が成功かを体感できました。先生方の忍耐強いご指導に感謝いたします。
- マウスの愛護的な扱い方、保定や馴化のコツを学べて非常に有意義であった。
- 少人数で丁寧に指導いただき大変勉強になりました。
- 英語の教室があればうれしいです。
- ぜひ後輩へすすめます。